



和樹の部屋 第2回

学長と話そうコンサート

太郎はすでに1年生の中頃から消息を絶った。
ある日、世界の歌姫セリーヌ・ディオンのワールドツアーでロンドン
に来ていと留学中の生徒が知らせて来て驚いた。
2009年、東儀祐二先生のメモリアルコンサートをきっかけに、また
レッスンする事になった。
20年越しの「補講」である。

主人 澤和樹

客人 葉加瀬太郎

ありったけの音楽愛、藝大愛を伝えたいです。
お願いします。単位ください。笑

2022.2.20 (Sun.) 15:00開演 14:15開場
東京藝術大学奏楽堂 [大学構内]

プロデュース・MC：箭内道彦

演目：「エトピリカ」「情熱大陸」「バッハ：2つのヴァイオリンのための協奏曲 第1楽章」ほか with和樹の部屋アンサンブル

主催：東京藝術大学 制作：東京藝術大学演奏芸術センター

問合せ先：東京藝術大学総務課総務・広報係 TEL：050-5525-2026

注意事項：敷地内禁煙となります。就学前のお子様同伴・入場はできませんのであらかじめご了承ください。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、出演者・スタッフの体調管理、入場者の制限、換気強化等の対策に取り組んでおります。ご来場のお客様にも体調管理、手指消毒、マスク着用等にご協力をお願いいたします。なお、「37.5℃以上の発熱、咳、呼吸困難、体調に不安のある方」、「マスクを着用されない方」、その他対策にご協力いただけない場合は、主催者の判断により入場をお断りいたします。最新情報は藝大ホームページでご確認ください。

チケット取り扱い：12月20日(月)発売 / 料金：9,000円(税込)(全席指定)

◆ヴォートル・チケットセンター TEL：03-5355-1280 <http://ticket.votre.co.jp>

◆チケットぴあ(Pコード：208-236) TEL：0570-02-9999 <https://t.pia.jp>

◆東京文化会館チケットサービス TEL：03-5685-0650 <https://www.t-bunka.jp/tickets>

◆藝大アートプラザ(店頭販売のみ) TEL：050-5525-2102 ※月曜定休

◆イープラス(e+) <https://eplus.jp/>

※車椅子をご利用のお客様は、ヴォートル・チケットセンターまでお問い合わせください。

TEL：03-5355-1280 (平日10時～18時)

和樹の部屋 HP

<https://www.geidai.ac.jp/information/measure/kazukiroom>



comment

太郎くんが私の前に現れたのは彼が京都の堀川音楽高校2年生の時だった。藝大を目指していた彼が、共通の恩師、東儀祐二先生のご紹介で、東京まで月に1度くらいのペースでレッスンに通って来る事になった。レッスンでの第一印象は、すらりと背が高く、高校生とは思えないスーツ姿に髪型も七三分けの営業マンのような感じで、緊張のせいか武者震いしていた。素晴らしい音色と、魅力的な歌いまわしは、すでに大器の片鱗を感じさせたが、音階やエチュード(練習曲)となると正直、ちょっと心配だった。それでも無事、現役合格を果たし、私のクラスに在籍したが、1年生の夏休み明け、9月の藝祭(大学祭)終了後、どういわけかパツカリとレッスンに現れなくなった。

卒業生に行方不明者が多いのはベストセラー「最後の秘境 東京藝大」(二宮敦人著:新潮社刊)にも書かれたが、彼はすでに1年生の中頃から消息を絶った。その後、クライズラー&カンパニーとしてポップスの世界での噂が時折聞こえて来ていたが、ある日、世界の歌姫セリーヌ・ディオンとのワールドツアーでロンドンに来てみると、留学中の生徒が知らせて来て驚いた。その後のヴァイオリニスト、作曲家としての人気と活躍ぶりはご存知の通り。2009年には、恩師、東儀祐二先生のメモリアルコンサートで、私の指揮で、メンデルスゾーンの協奏曲を弾いてもらうことになり、それをきっかけに、またレッスンする事になった。20年越しの「補講」である。それ以来、何度か共演したり彼のライブコンサートを聴きに行ったりしている。藝大創立130周年にはアンバサダーとして、また昨年からのコロナ禍での「バーチャル藝祭」でのオープニングイベント出演や藝大アートフェスでもゲスト審査員を務めるなど、大変協力頂いている。そして「和樹の部屋」第2回では、ファンレイジングコンサートとして収益を藝大アートフェス2022への寄付とすることにも同意して下さった。

久々の師弟共演と、箭内道彦さんを交えてのトークバトルもお楽しみください。

澤和樹

学生時代は四芸祭のことだけ夢中でろくに授業も受けず卒業もしていない僕に藝大のアンバサダーを任命、そして今回のような素敵な場を与えて下さった愛すべき澤先生に心から感謝です。

ありったけの音楽愛、藝大愛を伝えたいです。

お願いします。単位ください。笑

葉加瀬太郎



©Kenshu Shintsubo

澤和樹 (ヴァイオリニスト)

1955年和歌山市生まれ。'79年東京藝術大学大学院音楽研究科修了。ロン＝ティボー、ヴェニニアフスキ、ミュンヘンなどの国際コンクールに入賞。イザイ・メダル、ホルダー音楽祭金メダル受賞など、ヴァイオリニストとして国際的に活躍。'90年、澤クワルテット結成。'96年、指揮活動開始。2004年和歌山県文化賞受賞。'15年、英国王室音楽院名誉教授。副学長、音楽学部長を経て、'16年4月より東京藝術大学長。



葉加瀬太郎 (ヴァイオリニスト・作曲家)

1990年KRYZLER&KOMPANYのヴァイオリニストとしてデビュー。セリーヌ・ディオンとの共演で世界的存在となる。1996年にKRYZLER&KOMPANYを解散後、ソロでの活動を開始。2002年、自身が音楽総監督を務めるレーベルHATSを設立。2007年秋から、原点帰郷をテーマにロンドンへ拠点を移す。自身のコンサートツアーに於いてはワールドツアーや全都道府県ツアー、オーケストラコンサートツアーを行うなど、1年を通して100本近い公演を毎年休むことなく開催し、日本全国、そして世界に向け葉加瀬太郎の音楽を発信している。また、様々なジャンルのアーティストとのコラボレーションも数多く、年々支持層も拡大している。今後も公演を中心に多方面に活動の場を広げ、唯一無二、独自の世界を作り上げていく。



箭内道彦 (クリエイティブディレクター)

1964年、福島県郡山市生まれ。東京藝術大学美術学部デザイン科卒。博報堂を経て、「風とロック」設立。タワーレコード「NO MUSIC, NO LIFE.」、リクルート「セクシー」、FUJIFILM「PHOTO IS」、サントリー「ほろよい」、グリコ「ビスコ」など。福島県クリエイティブディレクター。2011年NHK紅白歌合戦に出演した猪苗代湖ズのギタリストでもある。現在、東京藝術大学美術学部デザイン科教授であり、学長特命(広報・ブランディング戦略担当)も務める。

東京藝術大学奏楽堂[大学構内]
〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8

交通のご案内

■JR上野公園(公園口)、鶯谷駅(南口)、東京メトロ千代田線根津駅より徒歩10分

■京成線京成上野駅、東京メトロ日比谷線・銀座線上野駅より徒歩15分

※駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。

至 日暮里駅

奏楽堂

東京藝術大学

東京都美術館

上野動物園

至上野駅